

PAC定演110

アルミンク×イツサーリス
郷愁のドヴォルザーク

Steven Isserlis
Cello

© Tom Miller

スラヴの魂を感じる、
美しく力強い音楽

© 大杉華平

Christian
Arming
Conductor

〈オール・ドヴォルザーク・プログラム〉

チェロ協奏曲 口短調 op.104

Cello Concerto in B minor, op.104

交響曲 第7番 二短調 op.70

Symphony No. 7 in D minor, op.70

指揮：クリスティアン・アルミンク

チェロ：スティーヴン・イツサーリス

管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団



Hyogo Performing Arts Center Orchestra

兵庫芸術文化センター管弦楽団 第110回定期演奏会

2018 11/9(金)・10(土)・11(日) 3:00pm開演 (2:15pm開場)

A席4,000円 B席3,000円 C席2,000円 D席1,000円 (全席指定・税込)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 [10:00am-5:00pm 月曜休み※祝日の場合翌日]

一般発売

6/17日

チケット予約

- 芸術文化センター 0798-68-0255 <http://www.gcenter-hyogo.jp>
- イープラス <http://eplus.jp> (パソコン&携帯)
- チケットぴあ 0570-02-9999(PCODE 112-528) <http://pia.jp/t/>
- ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター対応)、0570-084-005(LCODE 56731) <http://l-tike.com>

芸術文化センター
会員先行予約受付開始 6/15日

直接購入

芸術文化センター2階総合カウンター
[6/19(火)より、残席がある場合のみ]
ローソン、サンクス、ファミリーマート
セブンイレブン、サークルK、ミニストップ

※プレイガイドでの取り扱いについては各プレイガイドにお問い合わせください。※未就学児童のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

©主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

助成：文化庁 文化庁文化芸術振興費補助金 (舞台芸術創造活動活性化事業) 独立行政法人 日本芸術文化振興会

HYOGO 150th Anniversary

兵庫県立芸術文化センター

文化力 POWER OF CULTURE

兵庫芸術文化センター管弦楽団 第110回定期演奏会

第110回定期では、耳に残る美しい旋律、スラヴの魂を感じる懐かしいサウンドが魅力の、ドヴォルザーク珠玉の作品をお届けします。

交響曲第7番は、ドヴォルザークらしい重厚な響き、チェコ民族舞曲のリズムによる生き生きとした音楽を持つ、作曲家40代半ばの円熟期に書き上げられた名曲です。指揮は、PAC定期4度目の登場となる、ウィーン生まれのクリスティアン・アルミンク。気品あふれるタクトさばきと端正な音楽づくりで、哀愁に満ちたドヴォルザークの音楽世界を再現してくれるでしょう。

また、“ドヴォコン”の通称でも知られる名作中の名作、チェロ協奏曲でソリストを務めるのは、PAC定期初登場、イギリスが世界に誇る名チェリスト、スティーヴン・イッサーリス。研ぎ澄まされた感性とエネルギーみなぎる個性的な音で、ドラマティックな有名曲に新しい生命を吹き込みます。

人気、実力ともに優れた気鋭指揮者とソリストの刺激を受けて、若きPACが一体どんなアンサンブルを繰り広げるのか。どうぞお楽しみに。



指揮: クリスティアン・アルミンク

Christian Arming, Conductor

ウィーン生まれ。ウィーン国立音楽大学でハーガーに学んだ後、ポストンの小澤征爾のもとで研鑽を積み、ポストン交響楽団や新日本フィルハーモニー交響楽団にデビュー。ヤナーチェク・フィルの首席指揮者、ルツェルン歌劇場及びルツェルン交響楽団の音楽監督等を経て、2003年から13年まで新日本フィルの音楽監督を務め、その充実した活動が高く評価された。2011年からベルギーの国立リエージュ・フィルハーモニー管弦楽団の音楽監督、2017年4月から広島交響楽団の首席客演指揮者に在任中。これまでにベルリン・ドイツ響、ザルツブルク・モーツァルト管、ウィーン響、サンタ・チェリーリア国立管、N響等に客演、オペラではフランクフルト歌劇場やストラスブルク歌劇場などで《ドン・ジョヴァンニ》《サロメ》《ホフマン物語》等を指揮。新日本フィル時代には《レオノーレ》《フィレンツェの悲劇》等、オペラ・プログラムにも積極的に取り組んだ。レコーディングも数多く、ヤナーチェク・フィルとのヤナーチェク、シューベルト作品、新日本フィルとのブラームス/交響曲第1番、マーラー/交響曲第3番及び第5番の他、直近ではリエージュ管とフランク/交響曲二短調をリリース。芸術文化センター管弦楽団定期演奏会にはこれが4度目の登場となる。



チェロ: スティーヴン・イッサーリス

Steven Isserlis, Cello

イギリス出身、世界中から称賛が集まる屈指のチェリスト。世界超一級のオーケストラや指揮者からのオファーは引きもきらず、最近ではベルリン・フィルやクリーヴランド管などと共演。世界各地の主要ホールや音楽祭に出演し、J.S.バッハの無伴奏チェロ組曲全曲演奏や、レヴィンやA.シフが弾くフォルテピアノとの共演、ポストリッジやエガーと共演するリサイタルの数々など、多くが独創的で注目の公演である。現代音楽にも熱心で、タヴナーやアデス、リゲティやリームの新作初演を行っている。また子供を対象にした執筆や演奏にも力を入れ、「もし大作曲家と友達になったら・・・」やその続編は高く評価され、各地で定期的に子供のためのシリーズを行っている。録音も多く、バッハ「無伴奏チェロ組曲」全集は絶賛され、レヴィンとのベートーヴェン「チェロ作品全集」や様々な作曲家のチェロ協奏曲のCDは多くの世界的な賞を受賞している。英国から名誉大勲章3位(CBE)を受章。ほかにも名誉ある称号や表彰多数。



兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ベンクラブ賞受賞。通称PAC(バック)オーケストラ。 [http:// hpac-orc.jp](http://hpac-orc.jp)

<http://www.gcenter-hyogo.jp>
兵庫県立芸術文化センター
 Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中!
 詳しくは、<http://www.gcenter-hyogo.jp>

便利なアクセス!!
 大阪・梅田からも神戸・三宮からも
 ホールまで15分
 (阪急電車特急乗車の場合)

- ◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)
 - ◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)
- ※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

